

身近にいる毒虫 蛾の仲間



蛾はチョウと同じ仲間です。日本には3,500種以上いますが、毒を持っている蛾はごく限られた数です。しかし、人と接する場所にいるために、庭仕事やハイキングの機会にやられたり、時には家の中に入ってきた成虫に触れて被害を受けます。

有毒な蛾の種類

ドクガ



成虫は止まると三角屋根の形をした黄色い蛾です。翅を広げると差し渡しが3~4cmあります。幼虫は6~8月にサクラ、ツツジ、ツバキ、ウメなど多くの樹木に発生しますので、成虫の発生もこの時期です。幼虫は小さいうちは集団を作って葉の裏などで群がっていますが、やがて樹全体に分散します。ドクガの毒針毛はもともと幼虫に生えていますが、卵塊や成虫にも付着しています。

チャドクガ



形や発生の様子はドクガと似ていますがやや小型で、少し褐色がかった

色をしている個体が多いようです。4～6月と7～9月の年2回、チャ、ツバキ、サザンカなどに幼虫が発生します。成虫は6、7月と10月に見られます。

とくに、ここ数年東京都ではチャドクガがあちこちに大量発生して問題を引き起こしています。

タケノホソクロバ



タケノホソクロバ (成虫)



(幼虫)

羽を開くと2cmくらい

の大きさで、成虫は黒色で年2、3回発生し、黄褐色の成熟幼虫も2cmくらいの長さで5～10月頃、タケやササに見られます。

イラガ類



イラガ (成虫)



(幼虫)

被害は幼虫によって起きます。幼虫は毒々しい針状のトゲを生やし、7～8月にサクラ、カキ、カエデなど多くの植物に発生します。イラガ(成熟幼虫2mm以下)やヒロヘリアオイラガ(成熟幼虫2.5mmほど)などが代表的です。

このように蛾(特に幼虫)は毒針や毒毛を持っている種類は多くいるので、十分に注意しましょう。

この他、蛾の幼虫では、とくにマイマイガなどのよ

うな毛虫類(長い毛が生えている幼虫)に触れると、たとえ毒を持っていなくても痒みを訴える人がいます。また、噛みつかれるのではないかと恐怖心を持つ人もいますが、毒を持つ種類以外は直接的な被害を受けることはありません。また、成虫の体を覆っている毛にもそれほど害はありません。しかし、過敏な人はできるだけ直接体に触れないように注意して下さい。

刺されると

ドクガやチャドクガは毒針毛に触れると抜け落ち、すぐに皮膚についてチクチク感を与え、次に激しい痒みと点状の斑紋ができ、やがて赤く腫れてきます。

タケノホソクロバは幼虫に触れると痛みと腫れを生じますが、ドクガのように毛が抜けて刺さることはありません。

イラガ類は触れても棘は取れませんが、激しい痛みが起きます。人によってはひどいときには水疱になることがあります。

ドクガ類を見つけたときの対策

幼虫対策

被害を受けることが多いのは幼虫です。樹に幼虫を見つけたら、小さなうちは一か所に集まっていますので、手で触れないように葉を切

り取り、土に埋めます。大きくなると樹全体に広がりますので、箸などで一匹づつつまみ取って捨てる





しかありません。殺虫剤を使用する場合は、園芸用の薬剤をラベルに書かれた処方にしたがって薄め、付近に飛び散らないように注意しながら、樹全体に散布します。

薬剤は植物と対象害虫が指定されていますので、記載されていない場合は使用を控えて下さい。

成虫対策

屋内に入ってくるのを防ぐには、網戸を使用するのが一番です。大量に入ってくることは少ないので、屋内で見つけたら濡れた布や紙で、抑えるようにして捕まえます。バタバタさせてはいけません。薬剤でも効果はありますが、かかった後しばらく飛び回ることがあるので、あまり使用しない方が良いでしょう。処分する時も毛に触れないように注意して下さい。基本的には体の表面の粉(鱗粉)は毒ではありません。

衣類や食品から発生する蛾類

屋内を小さな蛾が飛んでいるのをよく見かけます。ノシメマダラメイガは世界的な食品の大害虫です。成虫の体長は7~8mmで一見淡黄褐色をしています。幼虫が穀類、乾麺、ビスケットなどの菓子類を食害します。発生した食品は熱処理するか廃棄します。イガは成虫の体長5mmほどの小さな蛾で、動物性の繊維製品を食害します。加害繊維に筒状の巣を作ります。防虫剤で予防したり、クリーニングや加熱乾燥などをしたりして防除します。

発行 社団法人 **東京都ペストコントロール協会**
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目9番8号
サトービル2F

TEL. 03 (3254) 0014

ネズミ・害虫・カビなどの御相談にいつでも応じます。
お気軽にお電話下さい。

社団法人 **東京都ペストコントロール協会**は、

有害な衛生動物を防除する専門業者が設立した公益団体です。

ネズミ、害虫のいない清潔な環境づくりのお役に立ちたいと願っております。

「ペストコントロール」とは、ネズミ、害虫などの有害生物を防除することをいいます。

- ペスト(Pest)は、有害な害虫や小動物、つまりネズミ、ハエ、カ、ゴキブリなどのこと。
- コントロール(Control)は、予防したり、駆除したり、つまり防除のこと。